



新発田市立七葉中学校学校だより<題名は教育目標より>

磨け自己 高めよ理想

【目指す生徒の姿】 自他の良さに気付き、主体的に取り組む生徒

新発田市立七葉中学校
新発田市上館乙 84-2
電話 0254-22-3524
令和6年6月27日号

益者三友と損者三友

令和6年6月3日全校朝会講話より

「論語」という中国の書物に、「^{えきしやさんゆう}益者三友」という言葉があります。意味は「交際してためになる三つのタイプの友人のこと」です。皆さんは「交際してためになる三つのタイプの友人」と言われて、どんな人を思い浮かべますか。「一緒にいて楽しい人」「見た目がカッコいい人・かわいい人」「頭のいい人」「スポーツが得意な人」「絵や音楽などが得意な人」ひょっとしたら「お金持ちの人」なんていう意見もあるかもしれません。

論語の中で言われている交際してためになる友人は、「正しいと思うことを正直に言ってくれる人」「まじめで真心のある人」「広く知識をもっている人」です。私はこの三つのタイプを聞いて「こんな人が友達にいたら幸せだ」と思いました。論語は今から二千年以上昔に中国で^{へんさん}編纂されたものですが、現代でも通じる考え方だと思いました。「皆さんの周りに『益者三友』にあてはまる人はいますか。その人とぜひ友達になってください。」と話そうと私は考えたのですが、「はて？」とってしまったのです。

皆さんは「こんな人と友達になると得するよ」というだけの考えが二千年以上も伝承されると思いませんか。そこでもう少し調べてみると「^{そんしやさんゆう}損者三友」という言葉もありました。意味は「交際してためにならない三つのタイプの友人のこと」です。どんな人かというと「他の人からどう見られるかを気にして、正直でない人」「真心がなく、人に気に入ってもらうことに熱心な人」「口先だけで調子の良い人」です。私は「損者三友」にならないようにしたいと思いました。そこで「なるほど」と思ったのです。自分が「損者三友」にならないようにと思うなら、逆に「益者三友」のような人を目標にきなさいという意味だと思ったのです。「正しいと思うことを正直に言える自分」「まじめで真心のある自分」「広く知識をもっている自分」と言い換えてみて、ようやく二千年以上昔の言葉が現在まで残っていることに納得がきました。

ただ現代は二千年前と違います。正しいと思うことを正直に伝えても伝え方を間違えると、パワーハラスメント、カスタマーハラスメントなどのように誤解される心配がある時代です。相手にうまく自分の気持ちを伝えるために、伝え方や言葉を考える必要があります。それでも友達の言葉は、言葉足らずのこともあるかもしれません。受け手の側も、その言葉は苦しめることを目的にした言葉か慎重に考えることが大切です。中国で二千年以上昔に書かれた「史記」という書物に「^{くげん やく}苦言は薬なり ^{かんげん しつ}甘言は疾なり（厳しい戒めの言葉は薬であり、人の気に入るような言葉は病である）」という言葉もあります。私も言われた時は「嫌だな」と思ったことが、落ち着いて考えると相手の言葉は「自分のために言ってくれたことだった」ということが何回もありました。

最後に、中国で二千年以上昔に書かれた「易経（えききょう）」という占いの書物に「^{るい もって}類を以て集まる（似た者同士は寄り集まる）」という言葉があります。あなたにとっての益者三友の自分になれば、自分の周りには益者三友の人が集まるということかもしれません。

